

本資料のうち、枠囲みの内容は、機密事項に属しますので公開できません。

柏崎刈羽原子力発電所第7号機 工事計画審査資料	
資料番号	KK7 添-2-037-42 改0
提出年月日	2020年9月4日

V-2-6-7-1 ATWS 緩和設備（代替制御棒挿入機能）の耐震性についての計算書

K7 ① V-2-6-7-1 R1

2020年9月

東京電力ホールディングス株式会社

V-2-6-7-1 ATWS 緩和設備（代替制御棒挿入機能）
の耐震性についての計算書

目 次

1. 概要	1
-------------	---

1. 概要

ATWS 緩和設備（代替制御棒挿入機能）は、重大事故等対処設備においては常設重要重大事故防止設備に分類される。

以下、V-2-1-9「機能維持の基本方針」にて設定している機能維持の設計方針に基づき、ATWS 緩和設備（代替制御棒挿入機能）を構成する検出器及び盤が設計用地震力に対して十分な構造強度及び電氣的機能を有していることを説明するものである。同様に、代替制御棒挿入機能用電磁弁が設計用地震力に対して十分な電氣的機能を有していることを説明する。

(1) 検出器

ATWS 緩和設備（代替制御棒挿入機能）は、原子炉圧力及び原子炉水位の検出器を使用しており、検出器の評価結果を、V-2-6-15「原子炉圧力（SA）の耐震性についての計算書」及び本計算書に記載する。

(2) 盤

ATWS 緩和設備（代替制御棒挿入機能）を構成する盤の評価結果を、V-2-6-7-4(4)「中央運転監視盤の耐震性についての計算書」、V-2-6-7-4(5)「運転監視補助盤の耐震性についての計算書」及び本計算書に記載する。

(3) 代替制御棒挿入機能用電磁弁

ATWS 緩和設備（代替制御棒挿入機能）を構成する代替制御棒挿入機能用電磁弁の盤の評価結果を、本計算書に記載する。

本計算書は、以下の構成で ATWS 緩和設備（代替制御棒挿入機能）の評価結果を示す。

- (1) 検出器の耐震性についての計算書
- (2) ATWS 緩和設備制御盤の耐震性についての計算書
- (3) 代替制御棒挿入機能用電磁弁の耐震性についての計算書